（別紙4（2））

目標達成計画

事業所名 ： グループホームつつじのさと
作成日　 ： 平成22年12月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	四季折々の外出支援を大切にしつつ、ホームでは中々味わうことが出来ない外食（支援）を試みたい。	季節を感じて気分転換を図り、回転寿司やファミリーレストラン等の外食する機会をつくる。	普段のコミュニケーションで嗜好を把握する。外食の雰囲気を楽しみながら美味しく食事できるようサポートをする。外食支援を年間行事計画に盛りも込み、各月の行事担当で計画を立てる。	6ヶ月
2	2	事業所自体が地域の一員として日常的に交流が出来ていない。	利用者・スタッフとともに定期的に地域へ出向き、顔馴染みの関係をつくる。	この事業所は認知症の事他何でも気軽に相談できる場であることをアピールする。地域の行事、催しには積極的に協力する。	12ヶ月
3	2	子供たちとの交流の場をつくりたい。	園児や小学生とのふれあう場を設けることでお互い楽しい時間を過ごす事が出来る。	母体へは幼稚園・保育園・小学校の交流は行われている。協力を得て、つつじのさとへも交流する機会をつくれるようにアピールする。利用者は子供に、子供は利用者に話したり聞いたりする事でお互い相乗効果が出るようサポートする。	12ヶ月
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。